

日本語部

Japanese Language Ministry

2022年6月18、19日

シリーズタイトル: 自信を持つ

今週のタイトル: **希望の父**

ローマ人への手紙8:26-30

レイ・ハームズウィーブ牧師

私たちは砕かれた人間で、個人的弱さに苦しみます。結婚生活は破綻し、家族はバラバラになります。教会は挫折し、指導者は揺らぎます。政府は国民を顧みることができません。ローマ8章にパウロが書いているように、アダム の 墮落から現在に至るまで、すべての被造物はうめき声をあげています。

私たちイエスに従う者でさえうめいています。そう、私たちはすでにキリストにあって新しく造られた者です。確かに私たちは御霊の初穂を持っていますが、まだ完全には受け継いでいません。私たちの体は朽ち果てますが、罪はいまだ存在しています。なぜ、私たちは自信に満ちた希望を持って生きることができるのでしょうか？

礼拝時間

午前 8 時 30 分、10 時、11 時 45 分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

それは、私たちが一人でうめいているのではないからです。それゆえ私たちには希望があります。まさに神の霊がうめき声をあげているのです。そしてこの御霊のうめきは、単なる嘆きや物事が変わってほしいという願いではなく、色あせることのない、力強い、しっかりとした根拠ある希望のしるしなのです。なぜでしょう？

私たちは、自信に満ちた希望を持って生きています。それは...

- 御霊の全知全能の祈りのゆえに
- 神の全き摂理のゆえに
- すべてを満たす神の目的のゆえに

考えてみましょう：

- 神の霊があなたのために執り成してくださり、あなたの不完全で不確かな祈りを、神のみ心に完全に一致する祈りに変えてくださるといふ真実によって、あなたはどのように祈るよう求められていますか？
- あなたは父なる神の包括的な配慮と限りなく広い目的に自分をゆだねることができますか？なぜでしょう、またなぜできないのでしょうか？

ローマ人への手紙8:26-30

26 同様に、“霊”も弱いわたしたちを助けてくださいます。わたしたちはどう祈るべきかを知りませんが、“霊”自らが、言葉に表せないうめきをもって執り成してくださるからです。

27 人の心を見抜く方は、“霊”の思いが何であるかを知っておられます。“霊”は、神の御心に従って、聖なる者たちのために執り成してくださるからです。

28 神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。

29 神は前もって知っておられた者たちを、御子の姿に似たものにしようとあらかじめ定められました。それは、御子が多く兄弟の中で長子となられるためです。

30 神はあらかじめ定められた者たちを召し出し、召し出した者たちを義とし、義とされた者たちに栄光をお与えになったのです。